

令和4年度 第4回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和5年3月22日(水) 16:05 ~16:50

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者 10 名：笹良剛史（豊見城中央病院）、屋良尚美（県立中部病院）、中村清哉（琉大病院）、中島信久（琉大病院）、安次富直美（琉大病院）、足立源樹（那覇市立病院）、三浦耕子（県立中部病院）、朝川恵利（宮古病院）名嘉眞久美（がん患者会連合会）、増田昌人（琉大病院）

欠席者 3 名：野里栄治（北部地区医師会病院）、酒井達也（八重山病院）、栄昌美（沖縄県健康長寿課）

陪席者 3 名：安座間由美子(中部病院)、有賀拓郎（琉大病院）、三井清美(琉大病院)

報告事項

1. 令和4年度 第3回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

資料1に基づき、令和4年度第2回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨の報告があった。

屋良委員より、協議事項3の「都道府県がん診療拠点病院連絡協議会」のアンケートの件と、協議事項5.その他の訂正後の令和3年第5回緩和ケア在宅医療部会在宅ワーキングの議事要旨の報告について質問があり、増田委員より、協議事項3についてはまだ進んでおらず、その他の訂正については報告事項の最後に資料を用意しますと回答があった。

2. 令和4年度 緩和ケア・在宅医療部会、在宅WG、研修WG 委員名簿

資料2に基づき、各委員の名簿について報告があった。来年度の研修ワーキングについて、三浦委員が安座間先生へ交代になるとのことだった。

3. 令和4年度 緩和ケア研修会開催日程一覧表について

資料3に基づき、緩和ケア研修会開催日程の報告があった。

4. 令和4年度 緩和ケア研修会の報告書について

①笹良委員より、資料4-1に基づき、北部地区医師会病院(第5回11月27日開催)について報告があった。

②安座間先生より、資料4-2に基づき、沖縄県立中部病院・宮古病院(第6回12月10日開催)について報告があった。感染対策を取りながら開催し、正答率が低かった箇所と鎮痛補助薬についての資料を後日配布したとのことだった。

③笹良委員より、資料4-3に基づき、友愛医療センター(第7回1月14日開催)について報告があった。直前に私が病休となり、急遽企画責任者の変更があったが、鎮痛補助薬や放射線の講義等、定型的なものに専門的な講義や当院での行っている事などを追加し、「e-learning 復習・質問」の講義について質疑応答の部分の幅を広げたとのことだった。

④笹良委員より、資料4-4に基づき、中頭病院(第8回1月22日開催)について報告があった。

⑤笹良委員より、資料4-5に基づき、ハートライフ病院(第9回2月18日開催)について報告があった。

5. 令和5年度 緩和ケア研修会開催日程一覧表について

資料5に基づき、緩和ケア研修会開催日程の報告があった。友愛医療センターは1月の第2

週を検討しているとのことだった。

中村委員より、琉球大学病院についてはWEBで9月3日(日)に決定したと報告があった。

6. 令和4年度 患者の意向を尊重した意思決定のための研修会(E-FIELD)について

資料6に基づき、今年度のE-FIELD開催について笹良委員より報告があった。今年は木澤先生が異動された先の筑波大学主幹で開催された。九州・沖縄地区の病院向けの研修会については10月23日に、在宅向けは12月18日に開催され、希望者全てが受講しているとのことだった。今回はプログラムの内容を改定し、シンプルにしたものとなっている。来年度の募集については夏予定とのことだった。

また、E-FIELDに参加された方に対して、年に一度指導者研修会を開催し、ファシリテーターや講師を育成し、その後、事業を都道府県へおろすような形で進んでいると報告があった。今後緩和ケア・在宅ケアを担っている、意思決定にかかわる指導的な立場になる多職種の皆様へ研修に参加・指導者研修へ行っていただくことを促進していただきたいと指導者研修会の中で話があったとのことだった。

以降、インターネットの回線が途切れてしまったため中止、日程調整を改めて行うこととなった。

以上